

(6)年()先生 教科(社会)

日時(6月3日4H) 単元名(縄文のむらから古墳のくにへ)

今日は、「縄文のむらから古墳のくにへ」の導入の学習で、クラスルームやスプレッドシート、教科書を拡大した図を用いて、パフォーマンス課題や評価、学習方法などを説明するのが主でした。この1時間で子どもたちに力をつける！というよりは、**単元の中で子どもたちにこんな力をつけさせたい！**という思いを強く感じる授業でした。

思考ツールを積極的に使う姿勢が掲示物からも見て取れます。また、図書も充実していました。図書の先生と連携するのも学びが広がりが深まるポイントですね。

今、できなくても大丈夫。歴史の単元は、たくさんある。その中でAを目指していけるようになればいい。

Q:政治・経済と学び方で違うところは？

A:予想を立てる。

おなじみのスライド以外にも、模造紙などを使ってまとめるのもいいよ！**大切なのは、どう関連付けて整理・分析できるか。**そして、複雑な問いに対して、どのように向き合っていくか。

